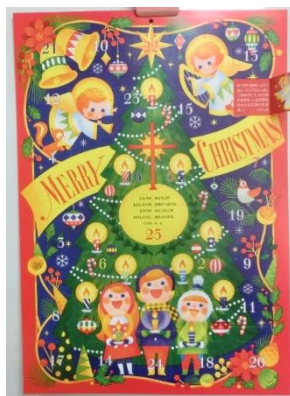




11月27日



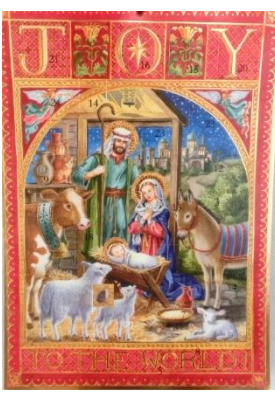
いよいよアドベントの期間です (下は、各クラスのアドベントカレンダー)



(りんご組)



(もも組)



(ばら・ゆり組)

24日(火)にアドベント礼拝が始まりました。1週毎にアドベントクランツにあかりを灯し、今週は毎日、先生たちが交代でクリスマスについてのお話をしました。

各お部屋には「アドベントカレンダー」が掲示されています。「アドベントカレンダー」は、クリスマス・イブまでのカレンダーです。北欧では

子どもたちの為に始まったといわれています。このカレンダーによって楽しみながら知らず知らずのうちにクリスマスを迎える心の準備ができるのです。

日めくりカレンダーや家・教会堂、城・天使の形をかたどったものなどいろいろですが、いずれも毎日、その日付の窓を開けていく仕組みになっています。窓を開けると、絵や聖句が出てきて、1日1日とクリスマスが近づいていることを知り、楽しみながら待つのです。

今週も右の写真のようにアドベントクランツ1本だけあかりを灯しました。このアドベントクランツは園庭のカイズカイブキの葉を丁寧にまとめ、蟹江先生に作っていただきました。素敵ですね。

先生たちがイエス様にまつわるお話を交代ですが、写真のように紙芝居を交えながらお話をすると子どもたちも真剣に聞いてくれます。この日は中川先生が、マリア様の「受胎告知」の場面を話してくださいました。



「献金箱」ってどう使えばいいのかな？

どんなふうに使ったらいいの？とのお尋ねがあります。献金はもちろん強制ではありません。しかし、健康で衣食住に不自由なく、クリスマスを待ち、迎えらるる恵みに感謝して、災害に遭われた方などに献金することを家族で考えるいい機会ではないでしょうか。

その話し合いの中で、どのようにして献金箱に入れていくかも話し合ってみましょう。例えば「お手伝いやお約束を決めて、それが出来たら5円でも10円でも(もちろん1円でも)入れていこう」とか「おやつを少し我慢して我慢した分を入れよう」などがそれです。大きな箱です。いっぱいにする、または多額にする必要はありません。家族でそんな話をする事自体が素敵だと思いますか。

週の予定 2020年11月30日~12月5日

週題	聖書の劇や讃美歌を通して、クリスマスの意味を知り みんなで楽しみに待つ					
行事	ゆり	ばら	もも	りんご	ぶどう	
30日(月)	アドベント礼拝 10:10~	月曜(アドベント)礼拝 小副川チャプレン				
	クランツの2本目のロウソクに火を灯して礼拝しよう	アドベント礼拝をして2本目のロウソクに火を灯そう	2本目のアドベントクランツに火を灯し、礼拝しよう	アドベント礼拝に参加し、イエス様の誕生を楽しみにしよう	二本目のロウソクに火をつけて礼拝しよう	
12月1日(火)	避難訓練 アドベント礼拝 10:00~ 	イエス様に会いに来た博士の話を聞こう	礼拝後地震があったらどうすればいいか考えて避難しよう	博士のお話を聞いて、地震の時の避難訓練しよう	劇に出てくる動物になり切ろう	カートに乗って園庭に避難しよう
2日(水)		(工作)天使を作ろう	自分の音を覚えてメロディーベルを鳴らしてみよう	遊具を登って、おりて、くぐっていっぱい走ろう	↓	絵の具でベルに色をつけよう
3日(木)	12月誕生会 	12月誕生会(残念だけど保護者抜きです)				
		<ul style="list-style-type: none"> ・12月に生まれたお友だちをみんなでお祝いしよう。 ・大きくなったことを喜び合い、神様に感謝しよう。 <p>今回も子どもたちだけの誕生会とします。申し訳ありません。 ☆当日の園児全員分のデザート代は、ふたば会からです。 ☆「誕生日の本」は園からのプレゼントです。 ☆誕生月の園児には、健康に育った感謝を込め献金を封筒に入れて持たせてください。年末助け合いなどにまとめて献金します。 ☆誕生月の園児は、集合写真と担任とのツーショット写真を撮ります。(集合写真はふたば会から、ツーショット写真は園からのプレゼント)</p>				
4日(金)		ページェントの言葉を言ってみよう	クリスマスの歌の振り付けをみんなで考えよう	羊飼いや博士になって、劇をしよう	動物になって劇をしてみよう	雪だるまに帽子を貼ろう
5日(土)						